

(事務局長) 平沢勝栄 (事務局次長) 遠山清彦
(幹事長) 竹本直一 (幹事長代理) 渡辺 周
林 芳正 木庭健太郎
塩崎恭久 村田吉隆 鳴下一郎 赤松正雄
(副会長) 古賀一成 原口一博 樽床伸二 吉田公一
(会長代理) 高木義明 井上義久
(顧問) 山東昭子
病院船建造推進、超党派議員連盟会長 衛藤 征士郎

平成二十四年十一月十六日

- 【二】スケジュール
- (一) 政府内に「病院船機能を有する災害時多目的支援船舶」を担当する部門を設
置し、当該部門が関係府省庁と連携して、病院船建造のための基本要件を踏ま
えつつ、基本設計に必要な船舶の基本的な機能及び仕様並びに運用等について
検討すること。
 - (二) 節目で病院船建造推進、超党派議員連盟総会を開催し、報告と確認を行い、平
成二四年度内に結論を得ること。
 - (三) 検討と並行し病院船の基本設計に着手し、平成二五年度に建造を開始し、平成
二七年度完工を目指すこと。

- (二) 医療機能
- 一、ベッド数五〇〇床 (患者等収容)
 - 二、救命救急、外科、内科、麻酔科、歯科、眼科などの「海に浮かぶ総合救急病院」
 - (三) 災害支援機能
 - 一、発電・給電設備、淡水化・給水設備など生活インフラの提供
 - 二、放射能除染設備などによる特殊災害への対応
 - (四) 司令塔機能
 - 一、関係府省庁の現地出張所
 - 二、高度情報機器による災害対策活動の一元管理 (無線管理など)
 - (五) 本船バックアップ
 - 一、母港の整備 (国内二箇所)
 - 二、支援物資などの備蓄・補給基地の整備 (国内数か所)
 - 三、医療従事者の人的体制の整備